DocNo. PTD-OP-11002-0

PINETEC

認証機能付き
車載用アルコールチェッカー
PALC-KIT PT-91β Ver.1.0
取扱説明書

2011/5/12　初　版

目　次

はじめにお読みください 3
本製品のご使用にあたって 3
１．製品について 4
１．１　特　徴 4
１．２　機　能 4
１．３　製品構成 5
１．４　製品仕様 5
１．５　使用環境 5
２．ご使用前の準備 6
２．１　PALC-KIT PT-100 での設定 6
２．２　携帯電話経由で測定データを取得する場合の設定 8
３．使用方法 9
３．１　PT-91βによる測定 11
３．１．１　手動測定する場合 11
３．１．２　自動測定する場合 13
３．２　PT-100 によるデータの取込 14
３．２．１　ID カードによるデータ取込 14
３．２．２　携帯電話経由によるデータ取込 15
３．３　注意事項 16
４．こんなときは　（トラブルシューティング） 17
お問合せ先 18

はじめにお読みください

このたびは、車載用アルコールチェッカー PALC-KIT PT-91βをご採用いただき、まことにありがとうございます。本書は PALC-KIT PT-91βを正しくご利用いただくための操作方法ならびに注意事項等について記載しております。誤った操作や適切でない運用を行った場合は重大な事態を引き起こす可能性があります。ご利用前に本書をご一読いただき、製品に関する正しい知識を身につけてご活用いただきますようお願い致します。

本書は、本書作成時のハードウェアおよびソフトウェアの情報※をもとに作成されています。ソフトウェアのバージョンアップ等により記載内容とソフトウェアの機能や名称が異なる場合があります。また、本書の内容は予告なく変更することがあります。

本製品のご使用にあたって

警　告

本製品は、飲酒運転の可否を判断するためのものではありません。本製品の測定結果のみで運転の可否を判断しないで下さい。
本製品は、飲酒の状態を一定の条件に基づいて判定しており、あくまでも飲酒状態の一判断材料として自主管理用にご利用下さい。したがって、本製品の製造者ならびに販売者は、本製品の使用を動機とするアルコール影響下の交通事故や飲酒運転による過失について、一切の責任を負いません。

注　意

- 本製品は、半導体式ガスセンサーを使用していますので、アルコール以外のガス等にも反応する場合があります。アルコール濃度が検出された場合は口をすすいで再度測定を行って下さい。
- 本製品は、点呼時の飲酒有無の検出を目的としており、大量のアルコール摂取量を連続計測する用途には適しておりません。
- タバコの煙、殺虫剤、化粧品、シンナー、ペンキ等の可燃性の溶剤や塗料などの近くでは使用しないようにして下さい。
- 測定場所の周りがアルコールや有機系ガスの雰囲気では使用しないで下さい。精度や感度が低下し、正しい測定結果が得られない場合があります。

※　本取扱説明書で記述している PALC-KIT　PT-100 専用ソフトの対象バージョンは、Ver.2.0.0.14 です。

１．製品について

車載用アルコールチェッカ PALC-KIT PT-91βは、遠隔地でのアルコールチェックを実現します。PALC-KIT PT-100 と連携することにより、遠隔地でのアルコール測定結果を一元管理することが可能になります。

１．１　特　徴

（１）改竄防止

ID カードで本人確認し、測定結果も ID カードに記録して持ち帰る。あるいは携帯電話でただちに測定結果を転送することができるため、測定結果を検証することができます。

（２）予約アルコール測定

予め設定された時間になると自動的にアルコール測定を開始します。飲酒運転の抑制に有効です。

（３）測定結果の通知

測定結果は音で合否通知するとともに、「おサイフケータイ」機能に対応した携帯電話にかざすことにより詳細な結果を携帯電話の画面上で知ることができます。

※「おサイフケータイ」は、株式会社 NTT ドコモの登録商標です。

（４）２種類の電源

USB とシガープラグ(オプション)からの給電に対応しています。

※シガープラグ（オプション）は 12~24V、マイナスアース車用です。

１．２　機　能

（１）アルコール濃度の検知

呼気中や運転席内のアルコール濃度を測定します。

（２）個人認証

ID カードにより個人認証を行います。

（３）ID カード記録

測定の結果は ID カードに記録され、PALC-KIT PT-100 に取り込むことができます。
ID カードには自動測定で６件、手動測定では１件のデータが記録できます。

（３）GPS 対応

測定を行った位置情報を取得します。

１．３　製品構成

本製品は次の内容物より構成されています。

①PALC-KIT PT-91β本体
②取扱説明書（CD-ROM に PDF 形式で記録）
③保証書

１．４　製品仕様

品名・型式	車載用アルコールチェッカー PALC-KIT PT-91β
使用環境条件	常温常湿環境（15～25℃、85%RH）

【アルコールセンサー】

センサータイプ	硫黄化合物ガス検知半導体素子
測定範囲	0.0　～　0.25 mg/ℓ
分解能	0.04 mg/ℓ

【RFID】

規格	ISO/IEC15693 準拠（非接触近傍型）
キャリア周波数	13.56MHz
変調方式	ASK 変調　100%/10%
符号化方式	Pulse Position 方式
データ転送レート	～26kbps
衝突防止（アンチコリジョン）	対応
交信距離	0～30mm（周囲に磁性体がないこと）

※本製品の仕様は、性能向上のため予告なしに変更することがあります。

１．５　使用環境

本製品は、アルコールチェッカー PALC-KIT PT-100 Ver.2.0 と連携して機能するよう企画された製品です。ご利用に際しては PALC-KIT PT-100 Ver.2.0 以降を別途ご用意下さい。

本製品は、GPS により時刻情報および位置情報を取得しています。GPS の電波が届かない状況では正しい値を表示しない場合があります。

２．ご使用前の準備

PALC-KIT PT-91β（以降 PT-91β と記述）を使用するためには、予め PALC-KIT PT-100（以降 PT-100 と記述） での設定が必要です。

PT-91β の測定結果を ID カード経由で PT-100 に取り込む場合は、「２．１　PALC-KIT PT-100 での設定」を実行して下さい。

携帯電話経由で運用する場合は、さらに「２．２　携帯電話経由で測定データを取得する場合」を実行して下さい。詳細については PALC-KIT PT-100 Ver.2.0 取扱説明書「８．ID カード設定」を参照して下さい。

２．１　PALC-KIT PT-100 での設定

はじめて PT-91β を利用するユーザー毎に以下の設定が PT-100 側で必要になります。

１．ユーザーマスタ登録

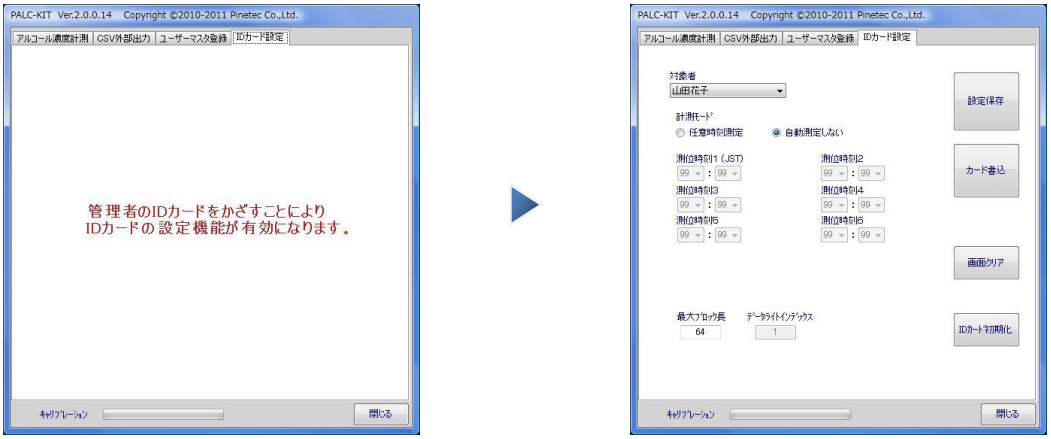
●PT-91β を使用する利用者を PT-100 のユーザーマスタ登録画面で登録します。
登録済のユーザーについては再登録の必要はありません。

・詳細については PALC-KIT PT-100 Ver.2.0 の取扱説明書「６．ユーザー登録」を参照して下さい。

２．ID カード設定

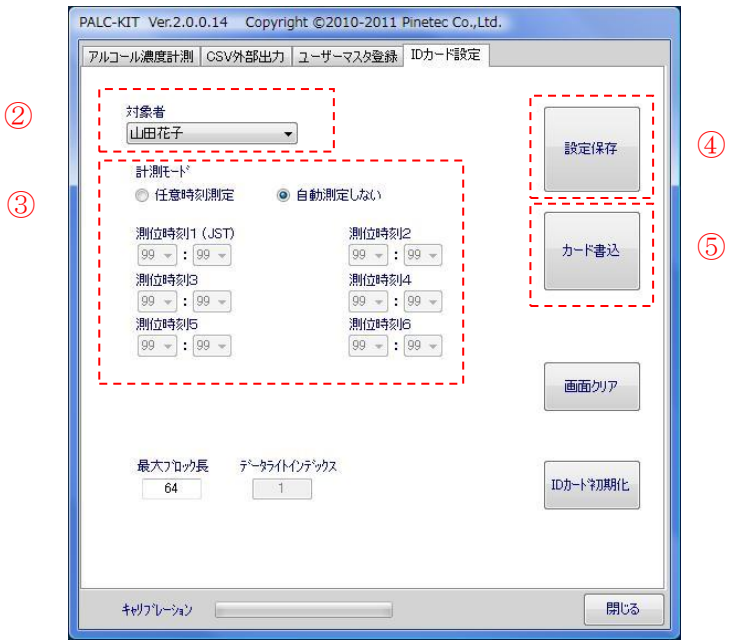
●使用する ID カードに対して設定情報を入力します。ID カード設定画面における操作手順は以下の通りです。

①ID カード設定画面を開き、管理者の ID カードをかざします。



②対象とするユーザーを選択します。
対象者コンボボックスから対象者を選択します。対象者コンボボックスにはユーザーマスタ登録されたユーザーのみが表示されます。

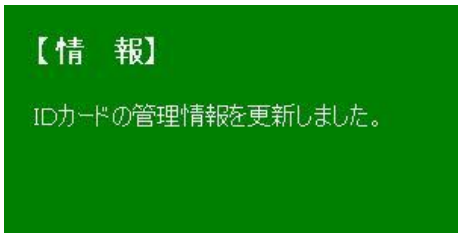
③測定モード（手動測定・自動測定）を選択します。



自動測定の場合は測定したい時刻（日本時間）を指定します。
最大で 6 つの時刻を設定できます。

④設定保存ボタンをクリックし、設定した内容を保存します。

⑤使用する ID カードを PT-100 にかざし、カード書込ボタンをクリックします。
書込みが成功すると、以下のメッセージが暫く表示されます。



詳細な操作方法については PALC-KIT PT-100 Ver.2.0 の取扱説明書「８．ID カード設定」を参照して下さい。

２．２　携帯電話経由で測定データを取得する場合の設定

携帯電話経由で PT-91βの測定データを取得するためには、PT-100 に接続されたパソコンがインターネットに接続され、然るべきサーバーへアクセスできるように設定する必要があります。

１．サーバー環境の準備

携帯電話経由で測定データを取得するには、インターネット上で測定データを受け付ける WEB サーバーおよび FTP サーバーが必要になります。自社で契約されているインターネットプロバイダーを利用されるか､株式会社パインテックが提供するサービスを利用することも可能です。詳細については販売店または株式会社パインテックまでお問合せ下さい。なお、自社でご契約のプロバイダーをご利用される場合は、次の条件をご確認下さい。

・ユーザーCGI として Perl が利用できる。
・FTP サービスが利用できる。

２．設定ファイルの変更

PALC-KIT のインストールされたフォルダ直下の設定ファイル『setting.cnf 』において、以下の項目を設定します。設定ファイルの修正はメモ帳やテキストエディタで変更できます。

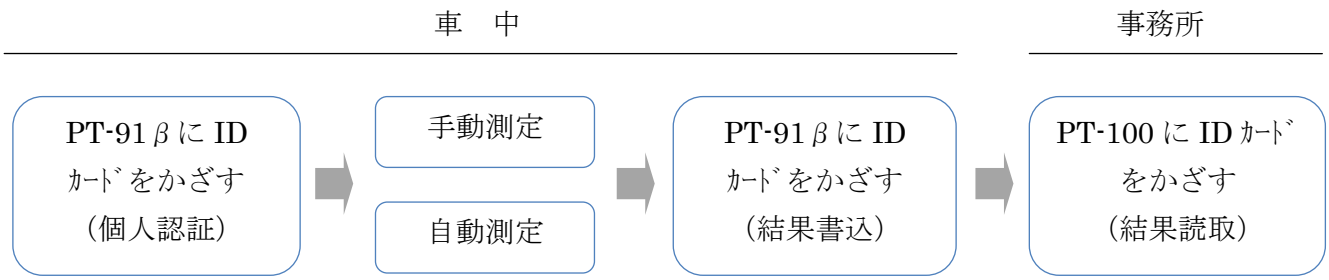
設定ファイルの変更作業に際しては、作業前に設定ファイルのバックアップを取っておくことをお勧めします。

項目名(タグ)	内　容	設定
CnctInet	インターネット接続 1：接続許可／0：接続不可	1
HttpAddr	WEB サーバー上の中間点呼データ格納アドレス	指定された URL (例)http://xxxx.co.jp/1234/
FtpAddr	FTP サーバー上の中間点呼データ格納アドレス	指定された URL (例)ftp://xxxx.co.jp/1234/
FtpId	FTP サーバーへのログイン ID	指定された ID
FtpPw	FTP サーバーへのログインパスワード	指定されたパスワード
FtpDatFn	FTP データのダウンロードデータファイル名	extenko.dat
EnableFtpLog	FTP データのダウンロードログ 1：有効　ログを残す／0：無効　ログを残さない	1
FtpLogFn	FTP データのダウンロードデータログファイル名	ftp_read.log

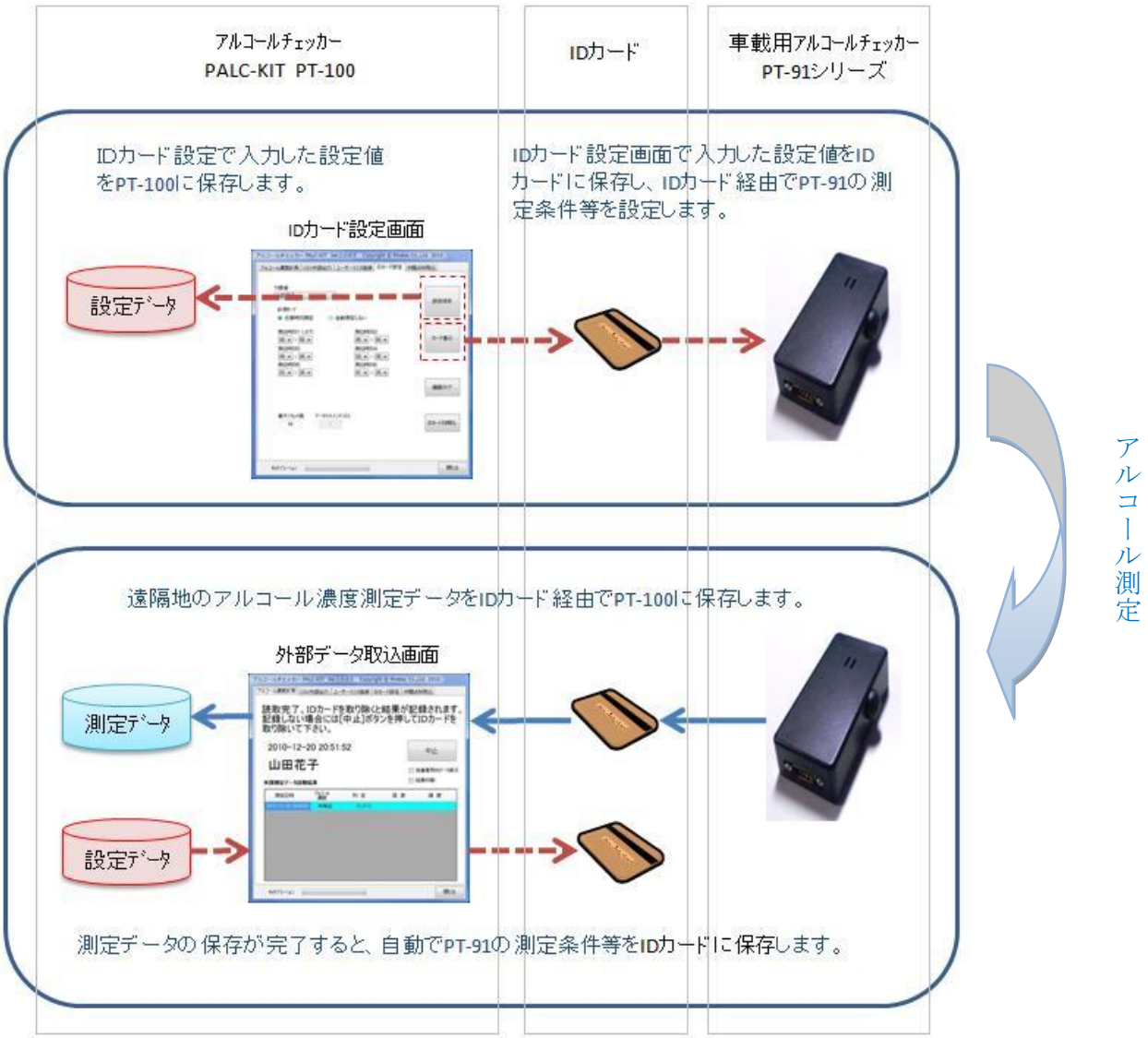
３．使用方法

PT-91βで測定した結果をPT-100で取得し、一元管理を行うには、（１）IDカードをを利用する場合と（２）携帯電話を利用する２つの方法があります。以下にそれぞれの基本的な運用の流れを示します。以降の各章で詳細な使用方法を説明します。

（１）IDカードを利用する場合



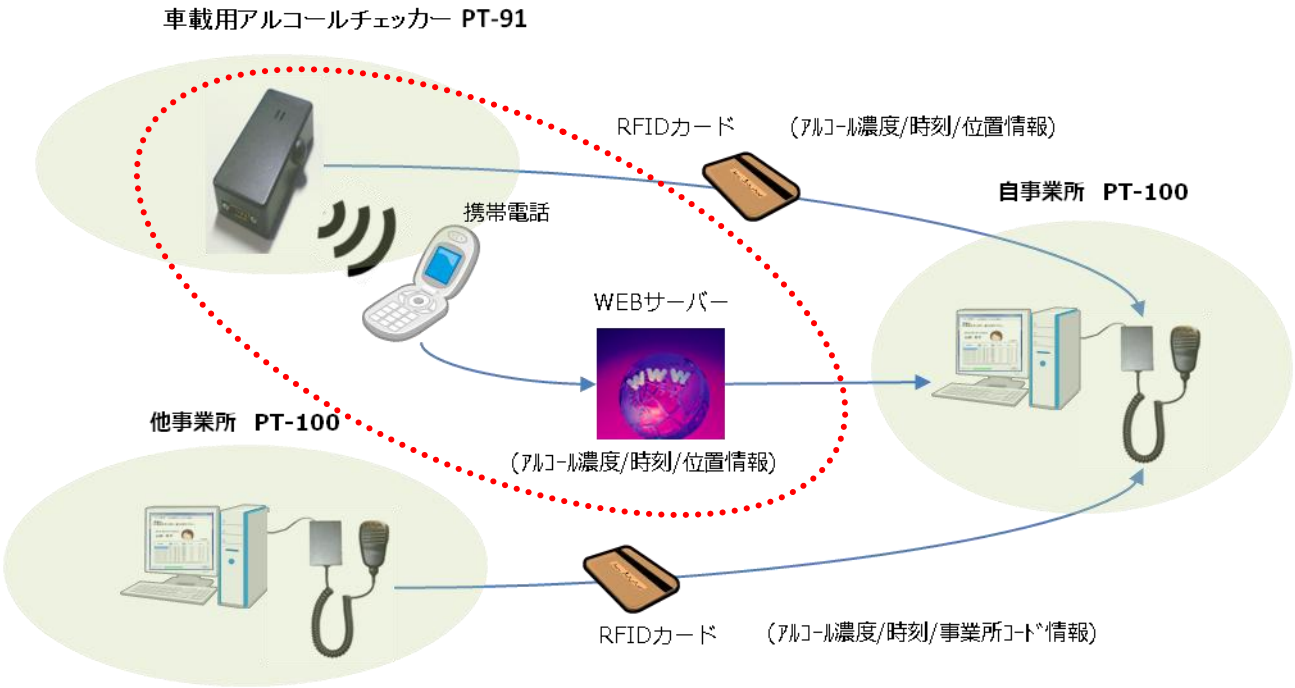
PT-100との運用の関係



（２）携帯電話を利用する場合

車　中			事務所
PT-91βに ID ｶｰﾄﾞをかざす（個人認証）	手動測定	携帯電話をかざす（結果表示）（結果転送）	PT-100 で中間点呼取込を実行（結果読取）

PT-91βでは「おサイフケータイ」機能に対応した携帯電話を使用して測定結果の転送（下図の赤い点線内）を行うことができます。（「おサイフケータイ」は、株式会社 NTT ドコモの登録商標です。）



３．１　PT-91βによる測定

PT-91βには、手動測定モードと自動測定モードがあります。

●手動測定モード
被測定者がPT-91βの押しボタンスイッチを押した時点でアルコール濃度の測定を開始することができます。測定結果は最新の１件のみが記録され、過去の測定結果は上書きされます。

●自動測定モード
PT-100で設定された時刻になると、被測定者の意思に関係なくアルコール濃度の測定を開始します。自動測定モードは、２４時間中に６件の測定結果を記録することが可能です。

３．１．１　手動測定する場合

手動測定する場合に記録できる測定データは１件のみです。複数回測定を行った場合は、最後の測定データのみが保持されます。以下に手動測定の手順を示します。

１．個人認証

IDカードをPT-91βにかざします。以下の応答を確認後IDカードを外します。

- **“ピピッ”**という音が２回以上した場合は個人認証の完了ですのでIDカードを取り除いて下さい。
- **“ピピッ”**が１回の場合や**無音**の場合は個人認証に失敗しています。再度IDカードをかざして下さい。

２．測　定

押しボタンスイッチを一度押して放します。

- **“ピッ　ピッ　ピッ”**とカウントダウン（３回）が始まります。
- 次の**“ピーッ”**が鳴っているあいだ呼気を強く吹きかけて下さい。

※押しボタンスイッチを押しても**“ピピピピピッ”**という音がした場合にはウォームアップまたはキャリブレーション中のため測定することができません。しばらく時間をおいてから測定を試みて下さい。

３．結果の通知

測定結果は、測定直後の音により確認することができます。

- **“ピッ　ピッ”**は、アルコール未検出。
- **“ピー　ピー　ピー　ピー”**は、無効またはアルコールを検知。

４－１．結果の記録（ID カードに記録する場合）

ID カードを PT-91βにかざします。以下の応答を確認後カードを外します。

- **“ピピッ”**という音が２回以上した場合は、測定データが ID カードに書込まれましたので ID カードを外して下さい。
- **“ピピッ”**が１回の場合や**無音**の場合は、ID カードの書込みに失敗していますので再度 ID カードをかざして下さい。

ID カードに記録された測定データの PT-100 への取り込みは、「３．２．１　ID カードによるデータ取込」を参照して下さい。

４－２．結果の記録（携帯電話経由の場合）

①PT-91βに携帯電話をかざすと、携帯電話の画面上にサイト接続を促す内容が表示されますので「はい」を選択します。

②サイトに接続すると、測定結果として「測定日時」「測定値」「緯度」「経度」が画面上に表示されます。この時点で測定した結果を PT-100 で取り込める状態になります。

携帯電話を経由した測定データの PT-100 への取り込みは、
「３．２．２　携帯電話経由によるデータ取込」を参照して下さい。

３．１．２　自動測定する場合

自動測定の場合、記録できる測定データは６件です。２４時間を超えた場合は、順次上書きされます。以下に自動測定の手順を示します。

１．個人認証

ID カードを PT-91 にかざします。以下の応答を確認後カードを外します。

- **“ピピッ”**という音が２回以上した場合は個人認証の完了ですので ID カードを外して下さい。
- **“ピピッ”**が１回の場合や無音の場合は個人認証に失敗した場合です。再度 ID カードをかざして下さい。

２．測　定

設定された時刻になると、以下の開始音とともに自動的に測定が開始されます。自動測定では運転席内のアルコール濃度を検知しますので、特にボタンを押して呼気を吹きかける必要はありません。

- **“ピッ　ピッ　ピッ”**とカウントダウン（３回）が始まり、自動測定を開始します。
- 次の**“ピーッ”**が鳴っているあいだアルコール濃度を測定します。押しボタンスイッチを押す必要はありません。

３．結果の通知

自動測定の場合は、測定結果音は鳴動しませんので、PT-100 でデータを読み取りするまでは結果を知ることはできません。

４．結果の記録

ID カードを PT-91β にかざします。以下の応答を確認後カードを外します。

- **“ピピッ”**という音が２回以上した場合は、測定データが ID カードに正常に書込みされましたので ID カードを外して下さい。
- **“ピピッ”**が１回の場合や**無音**の場合は、ID カードの書込みに失敗しています。再度 ID カードをかざして下さい。

ID カードに記録された測定データの PT-100 への取り込みは、「３．２．１　ID カードによるデータ取込」を参照して下さい。

３．２　PT-100 によるデータの取込

３．２．１　ID カードによるデータ取込

PT-91βで測定された結果は ID カードを介して PT-100 に取り込まれ、一元管理されます。以下にその概略手順を示します。詳細については PALC-KIT PT-100 Ver2.0 取扱説明書の 「５．３．１　ID カードによる外部測定データ取込 」を参照して下さい。

１．ID カードの読取

PT-91βで結果を書き込まれた ID カードを PT-100 にかざします。ID カードにデータが存在する場合は、自動的に読取が開始されます。

２．PT-100 への記録

①読み取りが完了すると、ID カードから読み取られたデータが一覧表示されます。
②ID カードを外すと、一覧表示の内容が PT-100 が接続されたパソコン内に保存されます。

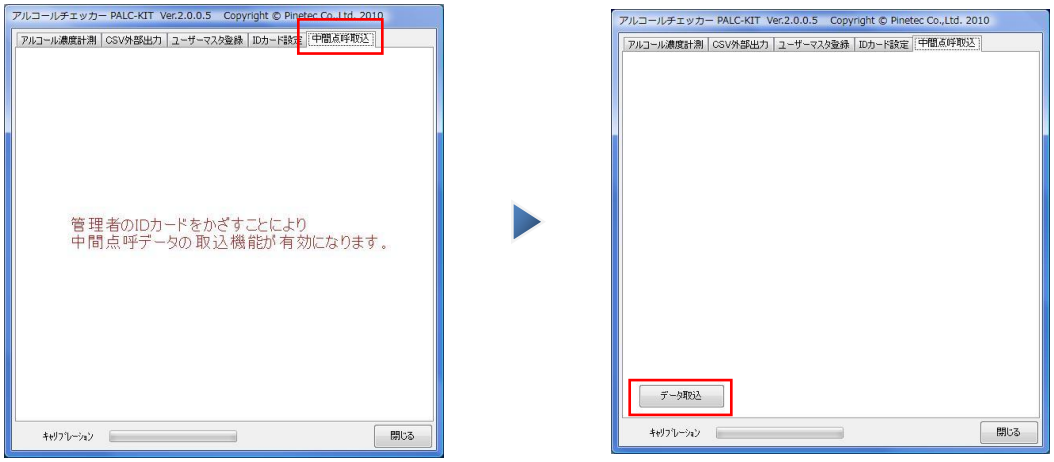
・PT-91βで測定された外部データは背景色が水色で表示されます。
・PT-100 への保存を中止する場合は中止ボタンをクリックします。

３．２．２　携帯電話経由によるデータ取込

PT-91βの測定結果を、携帯電話からインターネット上のサーバーを経由して PT-100 に取り込み、一元管理することができます。以下にその概略手順を示します。詳細については PALC-KIT PT-100 Ver2.0 取扱説明書の 「５．３．２　携帯電話－インターネット経由によるによる外部測定データ読取 」を参照して下さい。

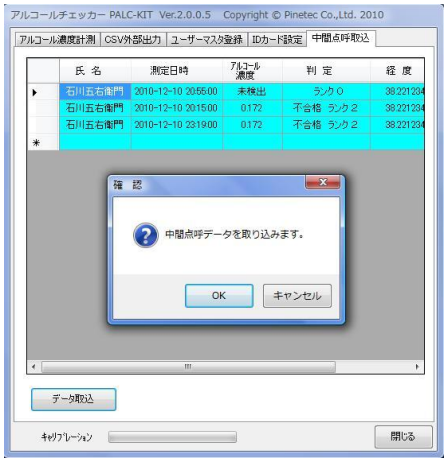
１．データの取込

①インターネット経由で外部測定データを取り込むには、中間点呼読取タブを選択します。
この機能は管理者権限が必要なため、管理者の ID カードをかざして保護を解除します。
②データ読込ボタンを押して、インターネット上のサーバーより測定データを読込ます。



２．データの保存

①インターネット上のサーバーより測定データが読み込まれるとその一覧が画面表示されます。
②確認のメッセージで　OK　ボタンをクリックすると、一覧表示された内容が自事業所所属の測定データとして保存されます。



３．３　注意事項

●電源投入直後のウォームアップ

電源投入直後（USB ケーブルの接続）の数分間はウォームアップを実行しています。ウォームアップ中は、押しボタンスイッチを押しても**“ピピピピピッ”**という拒否音を発し、測定を行うことができません。しばらく時間をおいてから測定を試みて下さい。

●指定した時刻に自動測定が開始されない場合があります。

PT-91βは GPS より時刻情報を取得します。GPS の電波が受信できない場合には設定した時刻に測定を開始できない場合があります。

指定した時刻に測定ができなかった場合でも、指定した時刻から 30 分以内に GPS 電波を受信し、かつ次の設定時刻前であれば測定を開始します。

●測定時刻が実際の時刻と一致しない場合があります。

PT-91βは GPS より時刻情報を取得します。押しボタンスイッチを押して手動測定した時点で GPS の電波が受信できていない場合には、最終的に受信できていた時刻が測定時間として記録されます。

起動直後で最後に受信できた時刻を保持していない場合には、測定時刻を確定できず、PT-100 に取り込まれる時点でメッセージを表示し、PT-100 取込時点での日時に置き換わります。

●自動測定ができる時刻設定は２４時間以内です。

PT-91βは自動測定で６つの時刻を設定することができます。ここで設定できる時刻の有効期限は２４時間未満で、２４時間を経過した場合、測定結果は順次上書きされます。

４．こんなときは　（トラブルシューティング）

現　　象	原　　因	対　　応
自動測定モードにおいて、設定した時刻になっても測定が開始されない。	GPS の電波が受信できない。	PT-91 β では GPS から時刻情報を取得しています。そのため GPS の電波が届いていない場合には測定を開始することができません。 指定した時刻から 30 分以内に GPS 電波を受信し、かつ次の設定時刻前であれば測定を開始します。
外部測定データの読取で、「管理情報の更新に失敗しました。」が表示される。	管理情報の書込み中にカードがはずされた。	再度 ID カードをかざして下さい。
	ID カード設定の処理が正しく行われていない。	「２．１　PALC-KIT PT-100 での設定」を行って下さい。

お問合せ先

製品のお問合せは、ご購入頂いた販売店または弊社宛までお願い致します。

株式会社パインテック

●お電話でのお問合せ　　０２５８－８６－７０７３

※受付…月～金曜日、9 時～12 時、13 時～17 時（祝祭日および弊社指定休業日を除く）

●FAX でのお問合せ　　０２５８－８４－３３６５

●電子メールでのお問合せ　support@pinetec.biz

PINETEC

株式会社パインテック

TEL　0258-86-7073
FAX　0258-84-3365
EMAIL　info@pinetec.biz
URL　http://pinetec.biz

DocNo. PTD-OP-11002-0